

第27回 日本遺伝子診療学会大会

教育講演 I

『遺伝子診療における医療者の役割』

演者

日本大学医学部
病態病理学系検査医学分野

中山 智祥先生

遺伝子診療ではさまざまな医療者が協力し合って役割を果たしています。本学会で認定しているジェネティックエキスパートも一翼を担っています。本講演では遺伝子診療における医療者の役割について概説するとともにがんゲノム医療における模擬症例をもとにしたロールプレイ（リモート模擬遺伝カウンセリング）を通し、診療科医師、臨床遺伝専門医、認定遺伝カウンセラー、ジェネティックエキスパートなど各種職種役割分担・チーム医療について考察します。遺伝子診療、遺伝カウンセリング、がんゲノム医療など多くの医療者の方々に役立つ内容となっていますので、ぜひご視聴ください。

開催方法：**オンデマンド配信**（9/10（木）～9/19（土））

◇リアルタイム配信と質疑応答（ZOOM配信）：2020年9月12日（土）13:20～14:30

※参加方法は第27回遺伝子診療学会大会ホームページをご覧ください。
<http://www.tohoku-kyoritz.jp/jsgdt27/index.html>

Zoomロールプレイ（エキスパートパネル～遺伝カウンセリング）



ロールプレイ担当：
中山智祥、柿島裕樹、雨宮健司
津幡真理、川村真亜子